

授業科目等の概要

(文化・教養専門課程 動物看護・管理学科(2年制) 動物飼育・ショップビジネス専攻) 令和6年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実験・実習・実技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
○			エキゾチックアニマル学Ⅰ	犬・猫以外の小動物について適正飼育と主な疾患を理解する	1前	16		○			○	○			
○			動物園・水族館学	動物園、水族館の役割、輸送、展示、エンリッチメントについて学ぶ	1前	16		○			○	○			
○			パソコン実習Ⅰ	ワープロ、エクセルの資格取得を目指す	1後	24			○		○	○			
○			魚類学	魚類の生態管理方法、病気の対策、飼育管理方法について学ぶ	1前	25		○			○	○			
○			海辺の生態学	海産魚類の生態学、分類学についての基礎を学ぶ	1後	30		○			○			○	
○			アクアリウム実習Ⅰ	淡水魚や水草の飼育管理方法を実践で学ぶ	1通	42			○		○	○			
○			ビジネスマナーⅠ	接客・接遇の基礎、社会人としてのマナーについて学ぶ	1前	15		○			○			○	
○			潜水士概論	国家資格である潜水士の取得を目指す	1後	28		○			○	○			
○			愛玩動物総論	動物愛玩飼養管理士2級の取得を目指す	1通	43		○			○	○			
○			イルカ・クジラ学	海棲哺乳類の人ととの関わり方について学ぶ	1前	15		○			○	○			
○			栄養学	食物と栄養について学び、フードのアドバイスができるように学ぶ	1後	16		○			○	○			
○			動物の体と病気Ⅰ	動物の体の構造と病気について学び、健康管理を含めたケアの方法を学ぶ	1前	28		○			○	○			
○			衛生学	愛玩動物飼養管理士のテキストに基づき、衛生学を幅広く学ぶ	1後	22		○			○	○			
○			志学Ⅰ・ヒューマンスキル	人間性・職業教育を通して、社会人としてのより良い生き方主体的に考える	1通	32		○			○	○			
○			マリン・アクアリウム実習Ⅰ	海水魚、サンゴなど海水に生息する生物の飼育管理方法を学ぶ	1通	18		○			○	○		○	
○			環境調査実習Ⅰ	潮のひいた海岸で環境とそこに生息する生物の調査方法を学ぶ	1通	90				○	○	○			
○			ダイビング実習Ⅰ	ダイビング機材の扱い、実技、学科を通し、ダイビングスキルを身に着ける	1前	66				○	○	○	○	○	
○			動物園実習・ペットショップ実習Ⅰ	企業での実習を通し、仕事の流れについて学ぶ	1後	36				○	○	○		○	
○			動物の世話管理実習Ⅰ	学校飼育動物の世話をすることで観察力・動物福祉精神を培う	1通	24				○	○	○			
○			ペットショップ概論	ペットショップの店舗形態、経営などを学ぶ	1前	14		○			○	○			
○			爬虫類学	爬虫類の生態管理方法、病気の対策、飼育管理方法について学ぶ	1後	23		○			○	○			
○			検定対策Ⅰ	各種検定の対策授業	1通	55		○			○	○			
○			就職実務Ⅰ	他スタッフとのコミュニケーションを学ぶ	1後	14		○			○	○			
○			企業実習Ⅰ	動物関連企業で実践を学び、企業内業務の補助を行う	1後	60				○	○				○
○			ドッグトレーニング実習	犬のしつけの基本を学ぶ	1前	12			○		○	○			

(文化・教養専門課程 動物看護・管理学科(2年制) 動物飼育・ショップビジネス専攻) 令和6年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			グルーミング実習	理論で学んだ基礎を基に用品、安全管理を実施する	1後	12			○	○		○			
○			EFR	心肺蘇生や傷の手当等エマージェンシー技術について学習する	1後	12			○	○		○			
○			特別授業Ⅰ	学生一人一人と向き合い、クラスのモチベーション向上を目指す	1通	132		○		○		○			
○			野生生物学	野生生物の生態や取り巻く環境等学ぶ	2前	20	○			○		○			
○			エキゾチックアニマル学Ⅱ	犬・猫以外の小動物について適正飼育と主な疾患を理解する	2前	15	○			○		○			
○			産業動物学	産業動物の種類、生体、飼育方法を学ぶ	2後	17	○			○		○			
○			志学Ⅱ	人間関係の形成を中心に、積極性、協調性など人間性を学ぶ	2前	20	○					○			
○			就職実務Ⅱ	他スタッフとのコミュニケーションを学ぶ	2通	90	○					○			
○			検定対策Ⅱ	各種検定の対策授業	2前	16	○			○		○			
○			卒業研究	専門分野について研究を行い、クラス内にて発表を行う	2通	97		○		○		○			
○			アクアリウム実習Ⅱ	個人でテーマを決め、そのテーマにあった水槽内レイアウトの仕方を学ぶ	2通	52	○			○		○			
○			英会話	ペットショップでの英会話を学ぶ	2前	18	○			○			○		
○			パソコン実習Ⅱ	ワープロ、エクセルの資格取得を目指す	2後	22			○	○		○			
○			ドルフィントレーニング概論	イルカのトレーニング、飼育方法について学ぶ	2後	14	○			○			○	○	
○			マリン・アクアリウム実習Ⅱ	サンゴの株分けや無脊椎動物の飼育管理を実践で学ぶ	2通	18	○			○		○		○	
○			環境調査実習Ⅱ	潮のひいた海岸で環境とそこに生息する生物の調査方法を学ぶ	2通	110			○		○	○			
○			ダイビング実習Ⅱ	ダイビング機材の扱い、実技、学科を通し、ダイビングスキルを身に着ける	2前	18			○		○	○	○	○	
○			動物園実習・ペットショップ実習Ⅱ	企業での実習を通し、仕事の流れについて学ぶ	2前	24			○		○			○	
○			動物の世話管理実習Ⅱ	動物飼育管理を通じ生体の特徴、衛生管理の学びを1年生へ指導する	2前	3			○	○		○			
○			ビジネスマナーⅡ	接客・接遇の基礎、社会人としてのマナーについて学ぶ	2通	25			○	○			○		
○			観光概論	沖縄の風土、地理、観光業について、またツアーの企画の方法を学ぶ	2後	18	○			○			○		
○			動物の体と病気Ⅱ	公衆衛生とそれに起因する疾病について学ぶ	2前	27	○			○		○			
○			企業実習Ⅱ	動物関連企業で実践を学び、企業内業務の補助を行う	2前	18			○		○			○	
○			特別授業Ⅱ	学生一人一人と向き合い、クラスのモチベーション向上を目指す	2通	166		○		○		○			
合計				49科目	1,728単位時間(単位)										

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
卒業要件： ①基準検定の取得 ②出席状況 総授業時間の出席率90%以上 ③成績評価すべてC評価以上 ④授業料等が全て納入されている事	1学年の学期区分	2期
履修方法： ①評価試験 原則として科目毎に前期・後期終了時に評価試験結果とする。 ②出席状況 ③その他 授業態度・確認テスト・課題提出・検定試験などによって実施 ※原則として絶対評価	1学期の授業期間	26週